

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
ば ら	ローテローゼ ソニア	冬切り加温	90,000本	排水良好な水田	35a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (% / 10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
(1年目) 苗木の入手	1/上~2/下	芽接ぎ苗			○品種の選定 市場性、収量性、栽培のしやすさを考慮し、将来性のある品種を選定。信用のある種苗業者から購入する。5~7年間隔で植替え更新。				
圃場の準備		堆肥 苦土セルカ2号 BM熔燐 花子 硫加	10t 300kg 100kg 100kg 20kg		○圃場の選定 日照条件が良く、耕土の深い、排水の良好な圃場を選定する。 ○暗渠 各畦ごとに60cmの深さに設ける。 ○土壌改良 有機物を投入し、深耕する。 土壌診断に基づき、石灰、燐酸などの土壌改良材、元肥を施す。 ○畦立て 畦幅160cm、床幅通路幅80cmとし、丁寧に整地する。 ○灌水施設の設置 灌水パイプを1ベッドに1本ずつ水平に設置する。				
定 植	1/上~2/下	バクテローズ	2,500g		○定植密度 条間45cm程度の2条植え、株間は25~30cmとする。 ○根頭がんしゅ病予防 定植前、苗木をバクテローズ液で処理する。 ○定植方法 芽の上部で切断し、接ぎ木テープをはがす。浅植えし、十分灌水。 ○敷きワラ 定植後、全面に敷きつめる。				
支柱・ ネット張り		パイプ支柱 フラワーネット3段 エクセル線	650本 1,800m 7,140m		○金属パイプを使い高さ2mで3m間隔に支柱を立て、フラワーネットを3段張る。 ○両サイドにエクセル線を2~3本張る。				
樹の仕立て					○芽が伸びたらハードピンチし、ペーサルキュートと合わせて3~4本の採花母枝を育てる。 さらにハードピンチ、ソフトピンチを3~4回行い、均質な4~5本の採花枝を育てる。				

技術体系

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (%／10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
(2年目以降) 灌水・施肥		トミー液肥	600リットル	灌水ポンプ 人力	○灌水 生育状況にあわせて灌水する。 ○施肥 土壌診断や生育状況をみながら適 宜施肥を行う。施肥は散布及び灌 水時に液肥を施用する。	12.0	1	74.0	電気
温度管理・遮光				暖房機 人力	○最高温度25℃、最低温度13℃を目標 とし、カーテンの開閉、暖房を行う 高温期の日中は遮光率30%程度の カーテンを閉めて、降温と葉焼け 防止を行う。	1,800	1	215.0	灯油 10,500リットル 電気
整枝と採花	9～			人力	○整枝 ・芽かき、ピンチ、採花枝の芽、ベ ーサルシュート、フック芽は常に 芽かきピンチして、質、量ともに適 正な採花枝を確保する。 ・側蕾は毎日取り除く。ネットから はみ出す芽は芽入れ誘引を行う。 ○採花 ・5枚葉を1～3枚残して採花する。 ・規格に入らない枝は採花せず、放 任、ピンチあるいは折り曲げる。		1	507.0	
選花・調製	9/中～6/中	段ボール箱 輪ゴム	900個 9,000本	人力 軽トラック	○収穫後直ちに水揚げし4～7℃の冷 蔵庫に保存する。規格別に選花・ 調製・箱詰めし出荷する。	26.0	1	1,014.0	ガソリン 51.0
夏季剪定と管理	6/中～6/下			人力	○剪定予定日の2～3週間前から灌 水を減らす。 ○手の届く範囲から先の茎葉は切除。 ○1株のうち太い枝1～2本を地上50 ～70cmの高さに切り戻す。 ○残った枝をできるだけ損傷しない ように同じ高さで折り曲げる。 ○芽がふいてきたら芽かきを行い、 太枝で2本、他は1本に制限する。 ○折り曲げた枝のうち枯れこんでく るものはその都度取り除く。他は 翌年3月頃から切除する。			262.0	
病虫害防除	周年	イオウ(燻煙) ポリバリン水和剤 ポリオキシシAL乳剤 モレスタン水和剤 カリグリーン ルビゲン水和剤 アフェットフロアブル トリフミン水和剤 ダコニール1000 ダニサラバフロアブル ダブルフェースフロアブル マブリック水和剤20 チェス顆粒水和剤 ジェイエース水溶剤 モスピラン顆粒水溶剤 ディアナSC	3.6kg 900g 300g 750g 752g 200g 225ml 200g 600ml 150ml 150ml 150g 90g 450g 225g 120ml	動力噴霧機	○うどんこ病、べと病、灰色カビ病、 ハダニ類、アブラムシ類を重点に 定期的に防除を行う。	22.5	2	30.0	ガソリン 22.5
合 計								2,102.0	

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	4,860,000	生産量①：90,000本 単価②：54円/本	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	4,860,000		
生産原価	種 苗 費	272,000		
	肥 料 費	116,607	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	67,863	〃	
	諸 材 料 費	77,408	〃	
	動力光熱費	900,494		
	農 具 費	78,419	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	185,743	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	0		
	共 済 掛 金	5,454		
	雇 用 労 賃	578,423		
	減価償却費⑤	1,037,219	別表のとおり	
	土地改良費	13,712		
	支払地代⑥	0		
	小計 (B)	3,333,342		
費	販売費一般	出荷資材費	217,424	
	管理費	販 売 諸 費	729,000	
		諸税負担金	5,734	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	1,686	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	10,502	借入資本利率2%
		小計 (C)	964,345	
経 営 費 (D)	4,297,688	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	1,822,470	農 従 労 働 時 間： 1,379.0 生産管理労働時間 22.9 1,300円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	6,120,158	主産物単位当たり 68円/1本 注) (E) = (D) + ⑧ - ④		
自己資本	流動資本利子⑨	101,449	注) ⑨ = ((E) - ⑤ - ⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)	固定資本利子	213,742	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	11,840			
全算入生産費 (H)	6,447,189	生産物単位当たり 72円/1本 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	562,312	時間当たり 401円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	12	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-1,587,189	注) (K) = ③ - (H)		
家族労働報酬 (L)	235,281	時間当たり 168円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-1,260,158	注) (M) = (I) - ⑧		

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
灌水・施肥	1.0	2.0	1.0	2.0	3.0	2.0	1.0	3.0	2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	2.0	1.0	2.0	74.0
温度管理・遮光	5.0	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0	7.0	8.0	8.0	8.0	5.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	2.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	25.0	25.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	215.0
整枝・採花	15.0	15.0	23.0	18.0	16.0	16.0	17.0	23.0	23.0	16.0	15.0	16.0	18.0	23.0	22.0	22.0	15.0									13.0	20.0	16.0	15.0	15.0	20.0	21.0	23.0	17.0	17.0	17.0	507.0
選花・調製	34.0	35.0	35.0	35.0	34.0	35.0	39.0	39.0	39.0	39.0	39.0	39.0	39.0	39.0	39.0	39.0	21.0									19.0	38.0	38.0	38.0	38.0	38.0	38.0	38.0	37.0	37.0	36.0	1,014.0
夏季剪定と管理	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	20.0	40.0	40.0	40.0	20.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	262.0
病虫害防除		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0	2.0										2.0	2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0	30.0
																																					0.0
																																					0.0
計	57.0	61.0	66.0	65.0	61.0	63.0	66.0	77.0	74.0	69.0	64.0	63.0	63.0	70.0	69.0	67.0	59.0	43.0	44.0	46.0	27.0	17.0	17.0	17.0	19.0	52.0	67.0	65.0	82.0	84.0	68.0	72.0	71.0	67.0	64.0	66.0	2,102.0

生産管理労働時間

(22.9)